

2019年度入学試験問題出題のねらい (試験入学選考・前期)

中村学園大学〔流通科学部〕

【英 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、情報を整理して英語の問いに答える力を問う。イラスト選択問題を含む。

第5問 企業や労働についての英文を用いて、長文の読解力・内容把握力を問う。内容把握以外の瑣末な知識は問わない。

【国 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合(漢文を除く)の範囲である。

第1問 国語知識の小問集合問題。

漢字の書き取り・読みを問う。

第2問 現代文・評論 齋藤純一『不平等を考える——政治理論入門』からの出題。

語句の意味、空欄補充、傍線部の内容説明、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を中心に問う。

第3問 古文『平治物語』からの出題。

古語の読み、語句の意味、敬語、文法で基本的な知識を、傍線部の解釈、心情把握や理由把握といった読解問題で文章を丁寧に読み取る力を問う。

【数 学】

〈出題のねらい〉

全3問で構成されており、センター試験よりやや易しいレベルの問題である。各分野から偏りなく出題されており、教科書の基礎・基本が確実に身につけているかどうかを問うている。

第1問 データの分析、2次関数、図形と計量・図形の性質、整数の性質の分野からの出題。

(1)は箱ひげ図についての理解と分散の値を求める問題。(2)は放物線の平行移動と最大・最小についての問題。(3)は線分の長さや三角形の面積を求める問題。(4)は不定方程式についての問題。

第2問 図形と方程式の分野からの出題。接線の方程式、点と直線の距離、領域における最大・最小などを求める問題。

第3問 微分と積分の分野からの出題。増減を調べ、極大・極小となる x の値を求めたり、2曲線で囲まれた図形の面積などを問うている。

【世 界 史】

〈出題のねらい〉

高校で学習した世界史Bの範囲から、時代・地域・分野ともに幅広く出題している。

第1問 ヨーロッパ史からの出題。アメリカ独立革命、フランス革命、ラテンアメリカ諸国の独立に関する基本事項を問う。

第2問 アジア史からの出題。中国を中心とする東アジアの国際秩序について、冊封体制、中華思想、冊封体制・中華思想の崩壊をテーマに、関係する歴史事象を問う。

第3問 現代史からの出題。20世紀における新技術や思想について、それが生まれた時期に関連する歴史事象や、生まれた背景、社会にあたえた影響なども問う。

第4問 テーマ史の出題。ヨーロッパ諸国によって設立された東インド会社について、設立から解散までの経緯、流通した商品をたどりつつ、当時の国内・国際情勢やその変化などを問う。

【日 本 史】

〈出題のねらい〉

高校で学習した日本史Bの全範囲から出題している。分野は政治・社会経済・文化・外交から出題している。

第1問 交通・運輸の歴史について、地図を用いるなどしてセンター試験でみられるテーマ史の形式で問う。

第2問 古代～中世の学問や文学と政治について、史料を用いるなどして問う。

第3問 室町時代～江戸時代初期の対外関係について、幅広く出題する。

第4問 江戸時代の政治改革について、地図や史料を用いて幅広く出題する。

第5問 近現代の法制と政治について、大日本帝国憲法発布から日本国憲法公布後まで、幅広く出題する。

【地 理】

〈出題のねらい〉

地理Bの範囲から、幅広く出題している。資料をもとに、思考力を問う。

第1問 秋田県仙北市付近の地形図をもとに読図の基本事項とともに、地域調査の手法、気候、農林水産業などの統計から出題する。

第2問 世界の気候環境に関して、植生、気候、環境問題、土壌などから出題する。

第3問 世界の衣食住について、衣服、住居、食生活、食料問題などから出題する。

第4問 中国に関して、気候、産業、農業、都市、貿易などから出題する。

第5問 アフリカ大陸に関して、気候、農産物の生産上位国、鉱産資源、言語、貿易などから出題する。

【政治・経済】

〈出題のねらい〉

政治・経済の範囲から、幅広く出題している。

第1問 現代社会の諸課題について、少子高齢化や社会保障制度に関して、基本事項を中心に問うている。

第2問 司法について、日本国憲法の規定、司法制度改革、刑事保障請求権など、基本的事項を中心に問うている。

第3問 市場機構について、需要・供給曲線、アダム・スミスの著書、市場の限界など、基本的事項を問うている。

第4問 人権について、社会契約説、人権宣言、日本国憲法、ワイマール憲法など、幅広く問うている。

第5問 貿易について、自由貿易、日本の国際収支、為替レート、国際経済体制など、幅広く問うている。